

(様式3)

事業所名 グループホーム合歓の家

目標達成計画

作成日: 令和 3年 11月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20・49	コロナ禍であり、外出の機会が随分と減ってしまった。	コロナによる制限が緩和された際は、以前のようにおひとりおひとりのご希望に沿った個別外出を再開する。	地域の感染状況を把握する。 ご利用者の意向を伺い、行き先の感染状況や感染対策を確認した上で、場所を選定する。職員も感染対策をきちんと行い、計画の準備を進める。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。